

第34回 岡山Vascular Biology研究会

日時：平成26年4月30日（水）18：00～

場所：管理棟8階 第10カンファレンスルーム

【製品紹介】（18:00～18:10）アステラス製薬

【一般演題】（18:10～18:40）

座長：岡山大学病院 病院長 榎野 博史 先生

1. 『内因性血管新生促進因子Vasohibin-2欠損の糖尿病性腎症進展
における意義についての検討』

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 腎・免疫・内分泌代謝内科学
氏家 はる代 先生

2. 『未定』

【特別講演】（18:40～19:40）

座長：川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学 主任教授 柏原 直樹 先生

『レニン・アンジオテンシン系のProtective Armと
新規アンジオテンシンII受容体シグナル伝達調節物質』

演者：愛媛大学大学院医学系研究科分子心血管生物・薬理学
教授 堀内 正嗣 先生

【抄録】

レニン・アンジオテンシン(RA)系が、近年になり、ACE/アンジオテンシンII/AT1受容体軸と、ACE2/アンジオテンシン-(1-7)/Mas受容体軸のバランスで血圧、心血管リモデリング等を調節していることが次第に明らかにされてきた。AT2受容体もあわせて、ACE2/アンジオテンシン-(1-7)/Mas受容体軸はRA系のProtective Armと考えられている。加えてAT1受容体、AT2受容体の作用を調節する新規シグナル伝達調節物質の存在と生理機能が明らかにされてきており、今後、RA系のブロックというより、RA系の調節という観点よりの薬剤開発も進行中である。

この研究会は、博士課程授業科目の「研究方法論（基礎・応用）の授業に出席したとみなされる講演会」としてカウントすることが可能です。出席記録簿を持参して、開催担当教授の印を受けて下さい。職員・大学院生・学生、興味のある方はどなたでもご参加下さい。

研究会に関するお問い合わせは岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 前島（内線7235）までお願い致します。

*なお、当日は軽食をご用意しております

共催 岡山Vascular Biology研究会 アステラス製薬株式会社